

受賞名	優秀賞	部門名	学生部門
作品名	未来はどこに、土に！		
応募者名	埼玉県立熊谷工業高等学校 新井 康文		
住宅の概要	住所 埼玉県秩父市	構造・階数 木造2階	延床面積 180.00 m ²
環境への工夫	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自然材料の利用や資源循環の長寿命化に関する工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 2 省エネ設計手法に関する工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 3 自然と共生し、自然通風など自然力利用に関する工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域の林業、気候風土・歴史的技術の継承などへの工夫 <input type="checkbox"/> 5 災害時でのLCPが継続できる工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 6 その他の独創的な工夫		
作品の説明	<p>環境への工夫をいくつか考えてみました。また、特にアピールしたい事項は、独創的な工夫として</p> <p>①風をとらえる ②光と影をとらえる ③緑をとらえる ④木、土をとらえる ⑤人とふれあう ⑥家具は自分たちで制作 などの工夫をしました。</p> <p>また、ごみが出ないように建築材料はほぼ、土に還元できる素材としました。</p>		
講 評	<p>建設地を秩父としてあるのは、自然が多く温暖差がある条件での建設ですね。ロフトを寝室とした1LDK・180m²と大きな間取りである。</p> <p>風をとらえて、光と影、緑もとらえる。木、土とふれあい、人とふれあう。</p> <p>建設材料は解体した後は多くの材料が自然に土に戻る。工事が大変ではあるが、土壁の利用をしている。南に大きな窓があり採光がたっぷりとれる。</p> <p>学生部門の優秀賞おめでとう！！（講評者：佐藤委員）</p>		